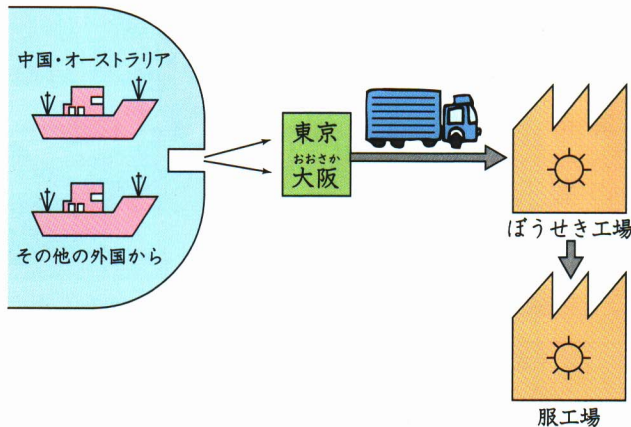


^{ふく}**服のげんりょう** 服のげんりょうとなる系は、^{どうぶつ}動物の毛や^{しょくぶつ}植物からつくられるものと、^{せきゆ}石油からつくられるものに分けられます。工場であつかう^{ようもう}羊毛はオーストラリアから、^{めん}綿・アンゴラ・カシミアなどは中国からはってきます。



▲羊毛のかりとり作業



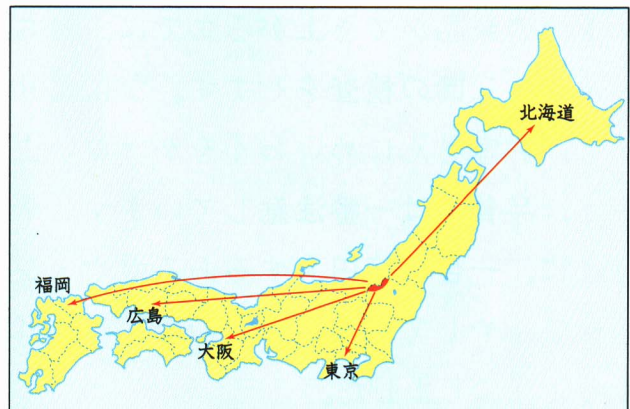
▲げんりょうの糸

^{せいひん}**せいひん** せいひんは、ほとんどが^{こうきゆうふ じんふく}高級婦人服です。作られる数は、1日で800着ほどですが、多い時には、1,000着も作られる日があります。

できたせいひんは、^{とうきょう おおさか}東京や大阪を中心に、^{ほっかいどう みやぎ ひろしま ふく}北海道・宮城・広島・福岡など、^{おか}日本各地に送られます。



▲しゅっか



▲せいひんの送り先